



# 学びたいものが学べる、 世代をこえた天栄コミュニケーション。



いつでも元気に、夢を追いかける



子どもたちは、村の未来を見つめる



村では、心身ともに健康で豊かな人間形成をめざして教育・文化の充実により一層力を注いでいます。少子化時代の中で、地域に根ざした学習や体験学習、ボランティア活動など、村の自然を最大限に活かした天栄村ならではの教育を実践しています。また、生涯学習の高まりに呼応し、天栄村生涯学習推進本部を設立し、「心で築くさわやか天栄」のスローガンのもと、「村民一人一学習」ボランティアアースポーツをめざしています。村にはスポーツレクリエーション施設として、総合農村運動広場、テニスコート、勤労者体育センターなどがあり、誰もが気軽にスポーツに参加できる環境づく

くりが現在進められています。子どもと大人、そして高齢者をつなぐ文化活動は、山村開発センターや天栄村ふるさと文化伝承館などを拠点に、自然観察や陶芸教室、郷土料理の発掘といったさまざまな活動が行われ、多世代間の交流が深まっています。

村には、国際研修センター「ブリテイツシユヒルズ」が平成6年に開設されており、英語に親しみ、ふれあう機会が増えています。こうした背景から、日常レベルでの外国人との交流が自然に広まっています。また、国際的な視野をもつ人材の育成を図るため、海外研修事業も開始し、世界に開かれた地域づくりを推進しています。